

普及活動情勢報告（平成 31 年 4 月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

J A 高知県 とさしショウガ部会がスマート農業検討会を開催 ～次世代につながる営農体系確立支援事業説明会を開催しました～



ドローンの活用事例等を説明

ショウガの重要病害虫の効率的防除のため、4月12日にJA高知県とさしショウガ部会役員8名に対し、環境農業推進課職員や専門技術員を交えて、活用できる事業の説明とドローンの利用事例について意見交換を行いました。

生産者からは、ドローンで土壌消毒の効果確認ができるのか？空中から病害虫の早期発見ができるのか？等の質問が出され、ほ場に入らなくても早期発見できるのであれば嬉しい、事業を活用したいとの声が挙がりました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と連携し、事業を活用した効率的な病害虫防除対策について支援を行っていきます。

いの町吾北地区の露地ニラ栽培が始まります！

～今年も高品質のニラ生産を目指して～



露地ニラ栽培講習会の様子

4月12日、(公財)いの町農業公社において、JA高知県仁淀川地区と農業改良普及課(高吾農業改良普及所も含む)で露地ニラ栽培講習会を開催し、生産者9人が参加しました。

JAからは、前年度の露地ニラ出荷やそぐりセンターの実績とエコシステム、そして病害虫防除基準について説明があり、農業改良普及課は栽培管理についての講習を行いました。

初めてニラを栽培する者や新規就農者も参加者し、施肥量など熱心な質問がありました。

農業改良普及課はJAと合同で、5月から概ね月1回程度のは場巡回を行い、栽培管理について支援していきます。

いの町小野集落で集落営農組織設立準備委員会(第2回)を開催

～農地の管理や地域の暮らしを皆で考えよう～



集落営農啓発DVDを視聴。「思ったよりシンプルな活動でもOKなんやねえ」

4月12日、小野集会所において2回目の設立準備委員会を開催し、委員である地域住民2人、関係機関5人で今後の取り組み等について協議しました。

農業改良普及課は、県作成のDVDを活用した集落営農の啓発や集落ビジョン事例を紹介するとともに、今後の推進に向けた地域住民へのアンケート手法や情報発信手法について助言しました。

DVDを視聴した委員からは「あんまりおっこうなことはせんでもえいがやねえ」、「小野地区は畑作が主やけど水田主体でなくても集落営農組織はできるんやね」と言った声が聞かれました。

本会は月1回を目安に定期開催予定で、農業改良普及課は関係機関と連携し、当地区の農業形態や住民ニーズに合致した組織化を支援していきます。

J A 高知県 とさしメロン部会が現地検討会を開催

～初夏穫りメロンの課題、今後の栽培管理ついて～



生育初期のメロンの樹勢や灌水について熱心に意見交換

4月17日、メロン種苗会社講師を招き現地検討会が開催されました。ハウス内が高温になる中でしたが、今後の栽培ポイントなどについて各ほ場で、熱心な意見交換がなされました。

生育ステージに応じた換気・灌水管理、樹勢コントロール、肥大特性やネット形成などについての講師の意見に、農家から熱心に質問や意見が出されました。JA、農業改良普及課も栽培管理や病害虫防除、特にアザミウマ類対策としてハウス周辺の雑草防除の徹底や栽培終了後の対策などについて助言し、有意義な検討会になりました。

農業改良普及課は関係機関と連携して、ブランド力のある高品質メロンの生産を支援していきます。